



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.185 (2014-4)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2014. 8. 1発行

発行者: (公社) 滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-0804 大津市本宮2丁目9-9
大津市民病院 リハビリテーション部
電話 077-526-8357 FAX 077-521-5414

編集者: 小倉 正和 (公立甲賀病院)
大谷明日輝 (公立甲賀病院)
田村 瑠亜 (ひかり病院)
前田 将樹 (山田整形外科病院)

印刷所: (有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

地域包括ケアシステム構築への第1歩 ～地域包括ケア病棟（病床）開始からの取り組み～

よつばライフケアネットワーク地域包括ケア推進室
南草津病院 地域連携室 室長 加藤 裕一郎

南草津病院では、この6月1日より回復期リハビリテーション病棟の一部を地域包括ケア病床に変更しました。滋賀県の中で1番早かったそうです。(病床として)早いから良いという訳ではありませんが、今後の病院のグランドデザインと今回の診療報酬改定の中身がマッチしたことに、早く取り組んだ理由があります。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、当院は療養病床を主体とした慢性期の病院です。ここ2、3年は、回復期リハビリテーション病棟や、特別入院基本料の病床で関連施設の高齢利用者をみてきました。しかし、周囲の医療的環境の変化や経営戦略的にも変革が必要な時期となっていました。同じくして、国が推進する地域包括ケアシステムは地域の特色を活かした2025年の高齢者医療・介護・生活の地域モデルを創っていくこととなっています。既に当グループ法人は、草津市内に特養、老健、居宅サービス事業所、グループホーム、有料老人ホーム、大津市に診療所、居宅サービス事業所を抱え、従業員800人を超える、大規模複合型医療・介護サービス提供事業所になっていたのです。地域包括ケアシステム構築の必要性和グループ法人の現状を踏まえ、病院機能はどうあるべきか、今までの療養病床中心の入院医療で良いのか選択を迫られていました。

そこで出てきたのが今回の診療報酬改定の目玉の1つでもある地域包括ケア病棟（病床）です。診療報酬改定前にある程度、地域包括ケア病棟の機能と要件は出ていました。機能としては3つ、①急性期病床からの患者の受け入れ②在宅等にいる患者の緊急時の受入③在宅への復帰支援—この3つの機能を如何に果たせるかがこの病床運営の鍵と考えていました。①と③は、一般病棟7対1入院基本料をとる高度急性期病院が近くに点在

しているため、そことの機能分化・連携を図ることです。在宅復帰を目指す患者、家族が退院に向けて十分な準備が出来、急性期病院からすると地域包括ケア病床への転院は在宅扱いにできるため双方にメリットがあるということです。②は、今まで述べてきたようにグループ法人には多くの施設・在宅介護サービスがあり、緊急時の受入や介護者のレスパイトなど利用者、家族が安心して生活できるということです。

この地域包括ケア病床を開始することは、対外的に病院のイメージを変え得る機会としてあること、また、今まで点在してきたグループ法人の医療・介護サービスを繋ぎ「在宅等へ」の流れをつくる動機づけになるということです。まさに国が描く地域包括ケアの流れと一緒にと言えます。

この原稿を書いているのが6月中旬で皆様のお目にとまるのがいつ分かりませんが、今は回復期リハビリ病棟の一部を転換し、7床しかありませんが、「在宅等」への流れをつくるには少ないと考えています。今後は療養病棟を地域包括ケア病棟に転換し多くの患者さんを受入できる体制をつくと共に、もう1つの療養病床で在宅復帰強化加算を算定し、グループ法人の老健を強化型老健へ転換も視野に入れていきます。地域包括ケアシステムは医療、介護だけに留まるものではありませんが、まず、当グループが目指し実現可能なものとして、「在宅等」への流れの中の医療・介護を創っていくことであります。

当然流れを担う看護・介護、リハビリテーションのあり方や質が問われてくるのは言うまでもありません。質を担保しながらシステムを構築していかないと絵に描いた餅になってしまいます。仕組みと質両方のバランスを取りながら事業を進めていきたいと思っています。

第5回 施設対抗フットサル大会 参加チーム募集

今年も第5回の施設対抗フットサル大会を開催するにあたり、参加チームを大募集します。

試合中の交代も自由ですので、初心者の方でも気軽に参加していただけます。観戦のみでも大歓迎です。優勝チームなど複数賞品をご用意しています。



皆さんで楽しむとともに士会員同士が交流する良い機会になれば幸いです。詳細は下記の通りです。

【日時】 平成26年10月5日(日) 10:00～17:00(予定)

【場所】 キムラスクエアガーデン内

ジョイフットサルプラザ フットサルコート(能登川)

TEL: 0748-48-8181

※少雨決行ですが、荒天の場合は順延予定。

参加チームに後日ご連絡致します。



【参加要項】

- ◆参加費は1人500円です。
- ◆1施設から1チームのみ(5人以上)の参加とさせていただきます。グループ施設混合チーム、近隣施設混合チームでも構いません。
- ◆男性、女性、どちらでも参加して頂けます(男女混合チームはフィールドに6人出場可能)。
- ◆チーム構成について、PTの代表者としていただければ、OT・STの先生でも参加可能です。また、医師・看護師・介護士など施設スタッフの参加も認めます。
- ◆大会運営および災害補償の関係上、メンバー表の提出をしていただきます。エントリー時に詳細をお伝えします。
- ◆今年度より滋賀県士会が加入している災害補償を利用します。エントリー後にお渡しする規定をご確認後、補償内容が不十分であれば、各チーム独自でスポーツ保険等に参加されることをご検討ください。

参加して頂ける施設の代表者は、9月5日(金)までにE-mailにてお申し込みください。ご質問等あれば遠慮なく下記連絡先へお問い合わせください。

また、大会規模が大きくなったため、今後の大会運営をお手伝いいただくスタッフを募集しています。成績上位チーム(ベスト4)から各1名程度をお願いする予定ですので、あらかじめご了承ください。

申し込み先: y-nakai@kousei-rh-hp.or.jp

連絡先: 甲西リハビリ病院 リハビリテーション科 中井佑樹

TEL: 0748-72-2881 (代表)

申し込み締め切り: 平成26年9月5日(金)



平成 26 年度滋賀県理学療法士会活動助成事業のお知らせ

応募要領：

研究活動助成申請書を作成し提出すること。

また、研究テーマに沿って①研究の目的、②方法、③予想される結果④仮説とそれに対する考察等を 1000 字程度にまとめ所定の用紙に記入して提出すること（原稿には①～④とわかりやすく見出しをつけること）。

また、研究発表までのおおまかな研究計画予定（タイムスケジュール）および研究に必要な経費（基本的に 8 万円まで）の概算を所定の用紙（様式 1～4：滋賀県理学療法士会ホームページよりダウンロード可能）に記入して下記送付先へメールまたは郵送、FAX で提出すること。

締め切り：平成 26 年 9 月 30 日

審査：

- 1) 平成 26 年 10 月
- 2) 基礎・臨床及びその他の分野の研究を各数編選出し、1 件につき基本的に 8 万円以内の助成を行う。
- 3) 審査結果は本人宛通知すると共に士会ニュースにて発表する。

研究助成該当者の責務：

選出された研究該当者は、平成 27 年滋賀県理学療法士学術集会にて、その成果を発表する。ただし、発表 1 ヶ月前に掲載用論文を教育部に提出すること。論文は、滋賀県理学療法士会学術誌「湖都」に掲載される予定であり、それまでに教育部の許可なく他誌への投稿はしないこととする。

送付先：

草津市役所 介護保険課 木村 太郎
〒525-8588 草津市草津三丁目 13 - 30
TEL 077-561-2369 FAX 077-561-6780
mail kaigo@city.kusatsu.lg.jp 木村宛



e-ラーニング新人教育プログラム開始のお知らせ

「e-ラーニング新人教育プログラム」は、アクセスが難しい地域に在住している会員、勤務形態、育児などで研修会の受講が困難な会員への研修会受講機会の格差是正を目的としています。今年度は4年目以上の会員を対象として実施いたします。

B・D・Eのテーマを「e-ラーニング」で受講可能としますが、A・Cのテーマは現状通りに各士会にて研修会を受講していただきますようお願いいたします。なお、1～3年目の会員につきましては、平成27年度より受講対象といたします。

「e-ラーニング新人教育プログラム」の詳細は下記の通りです。ご不明な点がございましたら、協会生涯学習課までお問い合わせください。e-mail：sinpuro@japanpt.or.jp

記

対 象：4年目以上の新人教育プログラム履修中の会員

※1～3年目の新人教育プログラム履修中の会員に対しては、平成27年度4月より開始いたします。

申 込：平成26年6月9日～

期 間：平成26年7月1日～平成27年2月末日まで

受講期間：申込月を含め6か月間

※6月にお申し込みいただいた場合は、7月から6か月間となります。

※10月以降にお申し込みいただいた場合でも申込月から2月末日までとなります。

受講費：8,640円（6か月間）

テ マ :新人教育プログラムA・Cのテーマを除くB・D・Eの各テーマ

※テーマAは、各士会にて研修会を開催ください。

※受講+設問（5問）に回答いただくことで、修了となります。

第1回研修会

日 時：2014年5月25日（日）10時～15時

会 場：アクティ近江八幡 多目的ホール

テーマ：『バランス障害に対する理学療法～バランスの神経機構・評価・アプローチ～』

講 師：望月久先生（文京学院大学 教授）

参加者：111名（会員94名、県外会員13名、会員外0名、学生4名）

研修会報告

今回は、バランス障害に対する理学療法というテーマで講義していただいた。バランス障害は、脳血管疾患、整形疾患、そして疾患に限らず高齢など様々なものが原因になり、引き起こされるものである。そのため、私自身「バランス障害」といものを、とても漠然と捉えており、また使っている。講義では、考え方の基本となる balan

スのとらえ方から、神経機構、評価、アプローチと、大変詳しく教えていただき、臨床ですぐに使えるものを学ぶことが出来た。特に評価では、実施時間や、実施のしやすさなどに着目した評価を実技を交え、アドバイスをいただきながら、体験することができとても参考になった。また、今までは進行性の疾患などに対しては、現在のレベルより高いレベルの動作練習を、積極的に行うものだと考えていた。しかし講義を受け、予後まで考慮し現在の動作レベルより低い動作練習も必要であることを知り、今後の生活に対応できる練習を実施しなければならないと思った。今回学んだ知識を臨床に取り入れ、理解を深めていきたい。

神崎中央病院
山根 ゆい

第2回研修会

日 時：2014年6月8日（日） 10時～15時

会 場：滋賀医療技術専門学校

テーマ：『胸郭運動システムの再建法』

講 師：柿崎藤泰先生（文京学院大学 教授）

参加者：69名（会員59名、県外会員7名、会員外1名、学生2名）

研修会報告

「私の話は肋骨1本動かせれば身体を大きく変えられるというものです」この一言から始まった柿崎藤泰氏のご講義は、胸郭を運動器として捉え、詳細に観察することで全身の機能に影響を与えるというもので、大変興味深くお話を伺うことができました。

1年目の理学療法士である私にとって、胸郭についての知識は乏しく、できる評価といえば柔軟性について行なう程度で、クリニックにおいても胸郭の柔軟性の低下した様々な疾患の患者様と相対しましたが、治療の優先順位として上位に挙げられることはありませんでした。

柿崎先生が評価される反応は小さく、私が観察、触知出来ないものもありましたが、現在、臨床の中で少しずつ評価を行っています。

ご講義いただく中で、柿崎氏の打ち出された理論が、何気なく見過ごされてしまう小さな「気づき」が積み重ねられ、多くの患者様に対する細部にわたる観察から導きだされたものであることが感じられ、理学療法士としての観察、評価の重要性を再認識し、目指すべき水準の高さを肌で感じる事が出来ました。

この出会いを大切に、胸郭についての知識を深めアプローチしていきたいと思います。

水谷整形外科医院
須戸 健太郎

Let's study.

8月号

保健福祉部研修会のご案内

テーマ：ピラティスを用いた運動機能アプローチ

内 容:ピラティスコンセプトを用いて、障害のレベルに合わせ柔軟性の向上とインナーマッスルの筋力強化を目指します。作業所職員・利用者の運動能力と姿勢改善を目的に、指導が行えるように講義および実技を行います。

日 時:平成26年8月30日 土曜日 午後13時30分から17時

会 場:滋賀県立小児保健医療センター リハビリテーション室

講 師:大原 ともみ 氏

大津市民病院 理学療法士・PHIピラティスマスタートレーナー

対象者:滋賀県理学療法士会会員

興味のある方は参加可能です。年3回行います。(次は11月8日を予定しています)
指導力向上のため、なるべく全て参加をお願いいたします。

参加費:無料

持ち物:トレーニングウェア(体のラインがわかるもの)

申し込み:平成26年8月22日までにメールにて申し込みをお願いします。

E-mail: noishiki-yoshimi@pref.shiga.lg.jp

(申込み先変更しています)

平成26年度(公社)滋賀県理学療法士会 研修会案内

第3回研修会

日 時:2014年9月7日(日) 13時30分～16時30分(13時より受付)

会 場:G-NETしが 大ホール

テーマ:『スポーツ損傷の治療と予防』

講 師:小柳磨毅先生(大阪電気通信大学 教授)

申 込:2014年7月20日(日)～8月17日(日) 必着

第4回研修会

日 時:2014年11月23日(日) 10時～15時(9時30分より受付)

会 場:ピアザ淡海 大会議室

テーマ:『心疾患の理学療法』

講 師:熊丸めぐみ先生(群馬県立小児医療センター)

申 込:2014年10月5日(日)～11月2日(日) 必着

各研修会費

県士会員・学生:無料 他士会・他職種:1,000円

研修会申し込み方法

研修会の申し込み期間内に下記のアドレスまでメールにてお申し込み下さい。当士会員

の方は、氏名・所属・TELを必ずご明記の上お申し込み下さい。他士会員・他職種・学生の方は、氏名・職種・所属・TELを必ずご明記の上お申し込み下さい。

なお、件名には必ず「第〇回研修会申し込み」とご明記下さい。件名に入力が無い場合には迷惑メールと判断がしにくくなり、申し込みを見落とす可能性がありますのでご協力下さい。

アドレス

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp

(公社)滋賀県理学療法士会 研修部 清岡哲也 宛

平成26年度滋賀県理学療法士会介護保険部研修会 第5回介護保険従事者意見交換会 ～認知症の理解を深めませんか～ 「テーマ：認知症に対して理学療法士ができることは」

第5回目の介護保険従事者意見交換会は、関西福祉科学大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻教授の重森健太先生をお招きして、「認知症」をテーマに開催します。

理学療法士には興味深い、認知症と運動療法に関する事など、以下のテーマで講演いただきます。

- 1、認知症に対する運動療法の有効性について。
- 2、予防から重症例までの段階での関わり方について。

平成26年9月28日(日) 10:00～12:00(受付9:30～)

G-NET 滋賀県立男女共同参画センター 研修室

(☎ 523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町 80-4 TEL 0748-37-3751)

参加費 100 円 (お茶代・お菓子代)

申込み締め切り 平成26年9月19日



下記メールアドレスまでE-MAILにて、事前にお申込みください。

件名に「意見交換会申込」と入れ、氏名・所属を明記してください。

メールアドレス
shigaptkaigo@gmail.com

平成 26 年度 新人研修会のお知らせ

第 2 回新人研修会

日 時 2014 年 8 月 31 日 (日)

会 場 ピアザ淡海会議室 305 会議室

研修内容

9:40 ~ 10:40	B-2 クリニカルリーズニング
10:50 ~ 11:50	E-1 臨床実習指導方法論

申し込み 2014 年 7 月 13 日 (日) ~ 8 月 10 日 (日) 必着

第 3 回新人研修会

日 時 2014 年 9 月 14 日 (日)

会 場 滋賀医療技術専門学校

研修内容

10:00 ~ 11:00	B-3 統計方法論
11:10 ~ 12:10	B-4 症例報告・発表の仕方

申し込み 2014 年 7 月 20 日 (日) ~ 8 月 24 日 (日) 必着

第 4 回新人研修会

日 時 2014 年 12 月 21 日 (日)

会 場 ピアザ淡海会議室 207 会議室

研修内容

9:40 ~ 10:40	D-1 社会の中の理学療法 (政策含む)
10:50 ~ 11:50	D-2 生涯学習と理学療法の専門領域

申し込み 2014 年 10 月 26 日 (日) ~ 11 月 30 日 (日) 必着

申込み方法

下記アドレスまで E-mail にて事前にお申込みください。件名には、必ず「〇月〇日新人研修会申し込み」と入れ、氏名・所属を明記してお知らせください。所属施設ごとの一括申し込みにご協力をお願いします。

お申し込みの際、パソコンからのメール受信拒否の設定を解除してください。もしくは確実に連絡の取れる連絡先からのお申し込みをお願いいたします。

*参加者には締め切り後、折り返し連絡いたします。

なお、研修会の資料を配布いたしませんので、各自マイページからダウンロードしご持参いただきますよう、よろしくお願いいたします。

アドレス taka-much@nagahama-hp.jp

市立長浜病院 町本宛

新人紹介



高島 健太

施設名：公立甲賀病院
出身地：滋賀県
趣味：野球、テニス

ひとこと：はじめまして。今年から公立甲賀病院で勤務させていただきます高島健太と申します。働き始めて数ヶ月が経ち徐々に理学療法士として働いているという実感がわいてきました。

しかし、まだまだ自分には不足しているものが多いので、これから多くのことを経験し、自分に吸収していきたいです。そして、病院のスタッフや患者さん共々に信頼される理学療法士を目指していきたいと思います。よろしくお願いします。



吉岡 幹人

施設名：長浜赤十字病院
出身地：滋賀県
趣味：バレーボール、映画鑑賞

ひとこと：理学療法士として働いて早二ヶ月が経過し、少しは仕事に慣れてきました。働いてみての感想として、自分の中でまだまだ学生時代の余韻が残っていると感じた所です。挨拶、言葉使い、態度に関して同僚の方々から指摘される部分もあり、社会人としての姿勢というものの重要性を実感しました。また、患者さんと接していく中でその人の関わってくる全ての事象について考えて問題点を抽出し、どのようなリハビリを展開していくか決定していくという流れを早期に考察することの難しさを実感しました。この1年間は社会人としての姿勢、理学療法士として知識・技術を磨いていきたいと思います。



多田 悟

施設名：近江温泉病院
出身地：滋賀県
趣味：読書、スノーボード

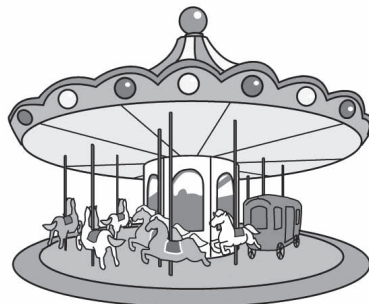
ひとこと：今年度の4月より、理学療法士として近江温泉病院に入職させていただきました。近江温泉病院では、リハビリのスタッフが多く、勉強会やミーティングなども盛んに行われており、日々貴重な経験をさせていただいています。また、休日や勤務外では、スポーツなどの活動も盛んに行われています。この恵まれた環境下で、仕事面、プライベート面でも充実した生活を送れるように、精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。



橋本 千尋

施設名：長浜赤十字病院
出身地：滋賀県
趣味：バレーボール、映画鑑賞

ひとこと：今年4月に長浜赤十字病院に入社し3ヶ月が経ちました。毎日、初めての経験に戸惑い悩みながらも楽しく働かせていただいています。今は、先輩方に教えていただきながら理学療法業務を覚えているところです。患者様とも関わらせていただいている中で、自分の未熟さを感じております。また、理学療法士として働いている実感や実習のときにはなかった責任感を日々感じ、充実した毎日を過ごしています。入社してから3ヶ月間は環境が変わり職場に慣れることに必死でしたが、これからは色々なことを考えながら頑張っていこうと思います。





吉水 祥子

施設名：彦根中央病院
出身地：滋賀県
趣味：テニス、お菓子作り

ひとこと：初めまして。本年度より彦根中央病院に勤務させて頂いております、吉水祥子と申します。入職して数ヶ月経ちますが、まだまだ至らない部分が多く、戸惑う場面もあります。患者様と接する中で、理学療法士としての自覚を持つと同時に、患者様の人生を背負っているということの責任感に押し潰されそうになりながらも、先輩方にご指導いただきながら、今自分に出来る最善の方法が何かを考え、日々取り組んでいます。

知識、技術ともに未熟な私ですが、悩み、考えることで少しずつでも成長し、患者様から信頼していただけるような理学療法士になれるよう、日々精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



大菅 綾香

施設名：彦根中央病院
出身地：滋賀県
趣味：ドライブ、スポーツ

ひとこと：この春から、彦根中央病院で理学療法士として勤務させて頂いております、大菅綾香と申します。滋賀医療技術専門学校を卒業し、働き始めて数ヶ月が経ちました。学校や実習とは比べものにならないくらい、わからないことが多く自分の知識や字術の未熟さを日々痛感しています。また、学生から社会人になり、臨床という場で戸惑うことも多いですが、先輩 PT からの指導やアドバイスを頂きながら患者様と向き合っています。初心を忘れず、先輩方や、患者様からたくさんのごことを学び日々精進し、患者様から信頼される理学療法士を目指し頑張りますので、よろしくお願い致します。



中川 義崇

施設名：彦根中央病院
出身地：滋賀県
趣味：音楽鑑賞、観光

ひとこと：初めまして、今年度より理学療法士として彦根中央病院に勤務させて頂いております中川義崇と申します。

入職して数ヶ月が過ぎました。優しい先輩方にも恵まれ、日々、多くのことを教えて頂いたり、相談に乗って頂いたりしております。その中で、実際に患者様の治療をさせて頂くようになって、戸惑うことも多く、患者様に対し、自分が理学療法士として何が出来るかということを経験させられます。どのようなアプローチを行うことが良いのか常に考え、少しでも患者様のために尽力できるよう自己研鑽を怠らず、これからも努力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



北川 拓哉

施設名：彦根中央病院
出身地：滋賀県
趣味：テニス

ひとこと：今年度より彦根中央病院に勤務させて頂いております。北川拓哉と申します。入職して半年が経ちました。毎日が新しい経験ばかりで楽しい反面、苦労する事が多くありますが職場の先輩方から丁寧にご指導して頂いてることもあり、充実した時間を過ごす事が出来ています。社会人を経てようやく理学療法士として仕事をする事ができ、喜びを感じています。今後は患者様の治療などを行うにあたって常にいろんな変化に気付き、考えられるように責任感をもった行動が出来るように理学療法士を目指せるように努めたいです。これからもよろしくお願い致します。



山内 利希

施設名：彦根中央病院
出身地：滋賀県
趣味：ベース、フットサル

ひとこと：今年度より彦根中央病院で勤務させて頂いております、佛教大学出身の山内利希です。日々患者様と接する中で、わからない所や不安な点も多くありますが、先輩方は丁寧に指導して下さり親身に相談に乗って下さいます。まだ入職して3か月余りですが、彦根中央病院に入って良かったと心から思えます。まだまだ未熟な部分も多く課題もたくさんありますが、どうしたら患者様がより良い生活を送ることが出来るのか、患者様が本当に必要としている事や思いを常に考え日々勉強を積み重ねます。私自身が明るく笑顔を忘れずに関わりを持ち、患者様に笑顔になって頂けるよう頑張ります！



大川 貴大

施設名：神崎中央病院
出身地：滋賀県
趣味：スノーボード

ひとこと：患者様にとって何が最善のリハビリテーションかと考え、退院後の生活及びQOL向上に努められるよう精一杯頑張ります。



中村 飛鳥

施設名：神崎中央病院
出身地：山口県
趣味：旅行、運動

ひとこと：よく名前だけで判断されて性別を間違えられる、バレーボールが好きな新人PTです。単純で不器用な所がありますが、色々なことを経験し、学んでいきたいと思います。



奥田 陽子

施設名：神崎中央病院
出身地：滋賀県
趣味：読書、音楽鑑賞

ひとこと：私は、中学・高校とソフトテニス部に所属し、チームワークの大切さを学びました。理学療法士も他職種との関わりが必要となります。人見知りではありますが、笑顔を絶やさず、多くの方との関わりを大切にしたいと思っています。また、研修会等にも積極的に参加し、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



中村 和也

施設名：神崎中央病院
出身地：滋賀県
趣味：映画鑑賞、ツーリング

ひとこと：私はリハビリテーションは患者様とセラピスト、他職種とセラピストといった様々な人と人とのつながりが大切であると考えています。そのためしっかりと患者様、他職種などとの信頼関係を築いていけるようなセラピストになりたいと考えています。1年目で至らない点も多いですが、少しでも早く一人前のセラピストとして認めてもらえるよう、勉強に励んでいきます。



中澤 侑子

施設名：神崎中央病院
出身地：滋賀県
趣味：ドライブ、ツーリング

ひとこと：今年大学を卒業して、国家試験に合格し、無事理学療法士になることができました。今まで実習や座学でたくさん学ばせて頂きましたが、これから本当の勉強であると考えています。患者様の手助けができるようにしっかり勉強し、早く一人前の理学療法士になります。よろしくお願い致します。



三崎 千晶

施設名：神崎中央病院
出身地：滋賀県
趣味：読書

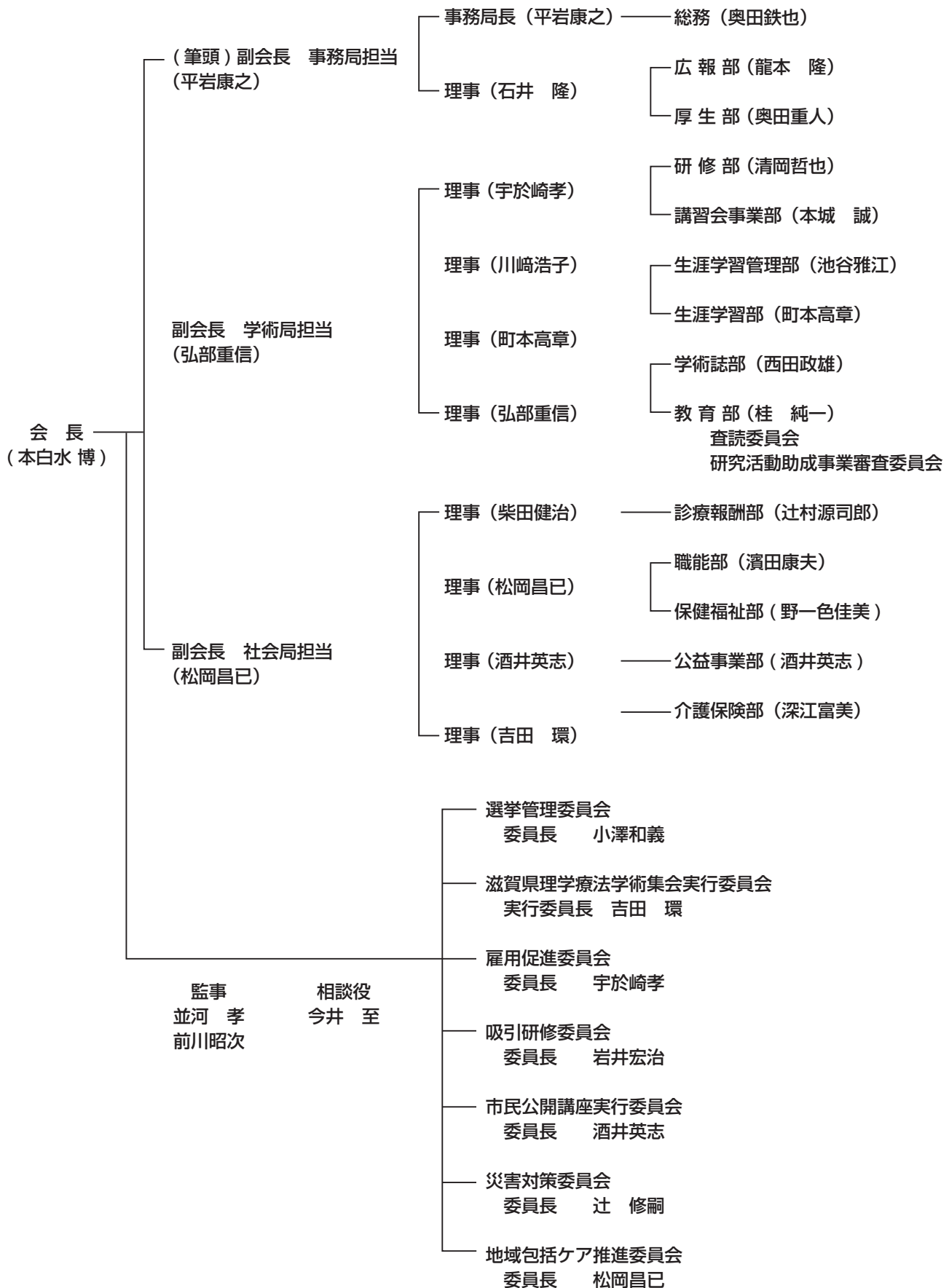
ひとこと：一人のPTとして現場で過ごし始め、学ぶことが多く、日々勉強に励んでいます。質の高い理学療法を提供できるように、知識も技術も成長していきたいです。

安土 由季

施設名：滋賀県立
成人病センター

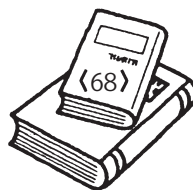
ひとこと： 今年4月より、成人病センターに勤務させていただいております安土由季と申します。理学療法士として業務に従事して数ヶ月が経過し、理学療法の難しさ、知識・技術不足を痛感する毎日ですが、先輩方や卒業校の先生方にご指導いただきながら充実した日々を過ごしております。臨床場面以外でも仕事と子育ての両立など課題は多くありますが、患者様やご家族の役に立てるように、社会の役に立てるように、そして人として、親として成長できるように、一步一步進んで行けるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

平成 26 年度 (公社) 滋賀県理学療法士会役員組織図





読みました!



甲西リハビリ病院 理学療法士
新谷 彰友

【題名】

GIVE & TAKE
「与える人」こそ成功する時代

【著者名】

著者: アダム グラント

【出版社名】

出版社名: 三笠書房



与える人こそ幸せな成功者になる。

この事に関し、綿密な調査によって科学的に立証された内容が具体的に書かれている本である。人間には、ギバー(人に惜しみなく与える人)、テイカー(真っ先に自分の利益を優先させる人)、マッチャー(損得のバランスを考える人)の3つのタイプがある。私たち医療職は、チーム医療や医療の質を問われてる今、ギバーの考え方は組織として、また仕事を行う上で大変参考になる。私たちのリハビリの仕事は、本質的にどちらかといえば、ギバーにあたる印象があり、患者さんを良くするためにセラピストが『与える』事が重要になってくる。中にはお金のためや、やりがいを見つけられず、ただ毎日何となくリハビリをしている人もいるかもしれない。仕事というのは確かに最終的な利益、給料を得るために、自ら行動するものではあるが、この本を読んでいただくことで、改めて私たちの仕事はお金が全てではないのだという事を教えてくれる。また、その中で自分がどのタイプに当てはまり、どういうところに気を付けて今後、仕事というものに取り組むべきかを考えさせてくれる本でもある。リハビリに携わる者として、これから患者さんと向き合っていく皆さんには是非読んで頂きたい。

平成 26 年度公益社団法人滋賀県理学療法士会定時総会議事録

開催日時：平成 26 年 5 月 18 日（日）11 時 15 分から 12 時 00 分

開催場所：滋賀県栗東市大橋 2 丁目 4 - 1 済生会滋賀県病院 なでしこホール

出席社員数 総社員 742 名中、出席社員 419 名（本人出席 28 名 委任状出席 391 名）

出席理事 本白水博 平岩康之 松岡昌巳 宇於崎孝 弘部重信 酒井英志 柴田健治
石井隆 町本高章 川崎弘子 久保貴弘 出席監事 並河孝 前川昭次

議長選任の経過

定刻 11 時 15 分時に副会長平岩康之が開会を宣し、本日の社員総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。続いて議長の選任を諮ったところ、満場一致を持って岩倉浩司が議長に選任された。

議長より挨拶の後、議事録署名人と書記を指名したい旨を述べたところ、異議なく賛成があったので、議長は、次の者を議事録署名人および書記に指名した。

議事録署名人	桂 純一	本白水 博
書 記	手島 健一	田辺 篤志

議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第 1 号議案 平成 25 年度事業報告の件

表記の議題について各担当理事より議案書に基づき説明があった。

(1 号事業 宇於崎理事、2 号事業 柴田理事、3 号事業 酒井理事、4 号事業 弘部理事、5 号事業 石井理事、6 号事業 平岩理事)

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

第 2 号議案 平成 25 年度決算報告の件

表記の議題について平岩理事より議案書に基づき貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、財産目録について説明があった。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

第 3 号議案 平成 25 年度監査報告の件

監事並河孝より監査報告があった。監査の結果、事業はすべて計画通り行われており会計も適正に処理されている旨を報告された。指導内容としては、今後を見通した地域包括ケア事業について積極的に情報収集、参画していただきたいと報告された。

議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

第 4 号議案 役員の選任に関する件

議長の指名により選挙管理委員会委員長の小澤和義が役員選挙について報告を行った。

平成 25 年 12 月 1 日付役員選挙告示において役員立候補を募ったところ定数 11 名に対して、以下の 10 名の理事の立候補者があった。また、監事については、定数 2 名に対して 2 名の立候補があったとのこと。

理事立候補者 10 名、本白水博、平岩康之、松岡昌巳、宇於崎孝、弘部重信、酒井英志 柴田健治、石井隆、川崎浩子、町本高章。

監事立候補者 1 名、前川昭次、並河孝。

議長より理事候補者 1 名の欠員の補充について、議場に尋ねたところ特に意見がなかった。議長はこの件に関して執行部一任とすることを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

本白水会長より理事 1 名の欠員に関しては吉田環を推薦したい旨を報告された。

理事立候補者 10 名並びに、執行部より推薦のあった吉田環について議長が信任を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

監事立候補者 2 名について、議長が信任を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長は午後 12 時 00 分に閉会をした。

上記の議決を明確にするため、書記、が議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人は次に記名押印する。

平成 26 年 5 月 18 日

公益社団法人滋賀県理学療法士会定時総会

議長 岩倉 浩司

議事録署名人 桂 純一

議事録署名人 本白水 博

平成 26 年度公益社団法人滋賀県理学療法士会臨時理事会議事録

開催日時：平成 26 年 5 月 18 日（日）12 時 5 分から 12 時 35 分

開催場所：〒520-3046 滋賀県栗東市大橋2丁目4-1 済生会滋賀県病院 10 階ラウンジホール

出席理事 本白水博 平岩康之 松岡昌巳 宇於崎孝 弘部重信 酒井英志 柴田健治
川崎弘子 町本高章 石井隆 **出席監事** 前川昭次

定足数確認

12 時 5 分時に理事本白水博が開会を宣し、本日の臨時理事会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

議長選任

議長は定款の定めにより会長が行うことに定めているが、本日の臨時理事会で新会長を選任するまでは会長不在となるため、前会長本白水博が議長を務めることを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

会長、副会長の選任について

議長は、各理事に対して会長、副会長の立候補の希望を募ったところ、立候補の申し出はなかった。前会長本白水博の推薦により、会長本白水博、副会長平岩康之、副会長松岡昌巳、副会長弘部重信を選任することを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長は午後 12 時 35 分に閉会をした。

上記の議決を明確にするため、副会長平岩康之が議事録を作成し、会長ならびに監事は次に記名押印する。

平成 26 年 5 月 18 日

公益社団法人滋賀県理学療法士会臨時理事会

会 長 本白水 博

監 事 前川 昭次

平成 26 年度第 3 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録（要約）

開催日時：平成 26 年 6 月 12 日（木）18 時 10 分～21 時 25 分

開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部

出席理事：本白水博 平岩康之 松岡昌巳 弘部重信 吉田環 柴田健治 宇於崎孝
川崎浩子 酒井英志 町本高章 石井隆

現在理事数：11 名 **監事数**：2 名 **議長**：本白水博

○報告事項

総務部（平岩理事）

- (1) 会員数 747 名（新入会手続き中を除く）、施設数 118 施設、異動 13 名、入会手続き中 42 名

- (2) 財務関係：賛助会費請求 補助金関係書類作成

- (3) 法人関係：年次報告書作成中 新役員登記手続き中

広報部 (石井理事)

- (1) 特になし。別件にて「いしづみ」発送作業中に追加発送物を依頼し、二重の発送となった。

厚生部 (石井理事)

- (1) 公募事業：ゴルフコンペに決定。今回の幹事は宇於崎会員。
 - ・ 保険に関する質疑：参加人数名簿を含めた事業報告を必ず提出。保険の窓口は平岩事務局長。
 - ・ 会長より、会員の交流を図るため公募事業の活発化を促す意見あり。
- (2) 写真コンテスト：6月2日現在、応募は1名(2作品)。応募のお誘いを行う。
- (3) フットサル大会：6月20日、甲西リハビリ病院にて準備会開催。
- (4) 新人歓迎会：6月29日開催予定

研修部 (宇於崎理事)

- (1) 第1回研修会：5月25日「バランス障害に対する理学療法」参加111名(内会員94名)
- (2) 第2回研修会：6月8日「胸郭運動システムの再建法」参加69名(内会員59名)
- (3) 次年度以降、士会ホームページで研修会への希望や意見を受けつける企画を検討中。

講習会事業部 (宇於崎理事)

- (1) 6月22日 理学療法講習会基本編「カルテを読み解くことで病態を理解し理学療法を行うおう」

生涯学習管理部 (川崎理事)

- (1) 新人プログラムe-ランニングの申し込みが6月から開始されている。士会の作業は広報のみである。
- (2) 研修プログラム登録時への配慮として「〇〇勉強会」よりは「〇〇研修会」で登録した方が単位認定プログラムとしてスムーズな承認が得られやすい。該当は「保健福祉部等」。

生涯学習部 (町本理事)

- (1) 6月29日新人研修会 参加予定 現在61名(内3名他府県)。例年よりも参加者が少ない。

学術誌部 (弘部副会長)

- (1) 次回発行「湖都」原稿の投稿呼びかけ中。

- (2) 本年「滋賀県理学療法士会学術集会」特別公演の原稿依頼予定。例年、学術集会実行委員会より事前依頼をしているが、今回は未実施。当日依頼する予定とする。

教育部 (弘部副会長)

- (1) 査読委員会：今年新たに15年以上の経験となる士会員へ査読登録を依頼する。

診療報酬部 (柴田理事)

- (1) 診療報酬情報交換会 平成26年4月20日(日)野洲病院にて、平成26年度診療報酬改定に伴う意見交換会を開催。ADL維持向上等加算、地域包括ケア病棟入院料等について活発な意見交換となった。今後、参加のオープン化を進め、部員以外の士会員も参加可能としていく。
- (1) 6月24日(火)18時30分より野洲病院にて情報交換会実施予定。

職能部 (松岡副会長)

- (1) 職能部アンケート集計結果報告は士会ニュース6月号へ掲載済み。

保健福祉部 (松岡副会長)

- (1) 「障害児、者のための運動機能アプローチ」勉強会実施。6月14日 小児保健医療センター。

公益事業部 (酒井理事)

- (1) 「おおつ健康フェスティバル2014」10月19日(日)10時～15時 明日都浜大津。
- (2) 「第4回おうみしごと体験フェスタ」11月15日(土)・16日(日) 滋賀県文化産業交流会館
- (3) 市民公開講座：理学療法週間一斉イベント

介護保険部 (松岡副会長)

- (1) 第4回介護保険従事者意見交換会：6月22日(日)10時～12時 G-NET しが。
滋賀県理学療法学術集会実行委員会
(宇於崎理事)

- (1) 2015年度学術集会の実行委員長は公立甲賀病院の浦山会員に内定。

雇用促進委員会 (宇於崎理事)

- (1) 6月士会員アンケート実施。その後回収集計作業。

市民公開講座実行委員会 (酒井理事)

- (1) 理学療法週間一斉イベント：2014年7月13

日(日) 13:30～16:00 ビバシティ彦根。
イベント名「理学療法週間イベント 2014 in 彦根」内容については日本理学療法士協会から送られてくる。内容は介護予防体操指導、相談コーナー。
ポスターは各士会で作成するが、協会で全国一斉ネット広報する。
予定していた InBody の借用料が高額である。機器代替え案検討中。

地域包括ケア推進委員会

- (1) 委員長は松岡副会長に決定。松岡副会長より、推進特別委員会のメンバーが 150 を超え役に立っていること。理事もメンバーリストに載せたい事。委員会組織図（地域包括ケア推進特別委員会⇒地域包括ケア推進委員会へ呼称変更）、取り組み状況、当士会のアクションプラン等進行状況、7月に啓発を兼ねた研修会開催の報告があった。本白水会長より、県から介護予防への人材紹介を依頼される可能性がある事や人材養成を図らねばならない事があげられた。市町担当者への挨拶、士会員への周知、事務局機能の強化について石井理事より提案があった。

その他・会議報告

- (1) 第 45 回滋賀県公衆衛生学会第 1 回実行委員会報告（柴田理事）
平成 27 年 2 月 15 日（日）ピアザ淡海で開催予定。学会長 那須安穂氏（健康づくり財団理事長）。各構成団体からの専門的な発表を促して行く方針が説明される。当士会として特別公演テーマについて「地域包括支援システム」を推薦した。
- (2) 「平成 26 年度新たな財政支援制度（基金）事業提案調査票」について（本白水会長）
当士会提案の 100 万円について県の承認を得た。早急に計画書を提出したが、法律決定が 6 月頃、県の内示が 11 月頃、執行は 1 月以降の見通しとなり、今後の企画実施が課題となることが報告された。
- (3) 滋賀県内で自費診療している理学療法士の

存在について

佛大教授より、長浜に診療類似行為の事業広報している理学療法士の指摘があった。

- (4) 日本理学療法士協会ですべての「地域包括ケア担当者会議」に各士会 1 名の出席要請あり。
- (5) 滋賀県医師会より「在宅療養支援センター」運営会議の協力要請があった。
- (6) 滋賀県地域医療審議会参加 本白水会長
- (7) 日本理学療法士協会より、滋賀県士会員 2 名（全国 3 名）の懲戒処分内容について報告があった（総会資料掲載済み）。
- (8) 第 9 回滋賀県連携リハ学会の企画について：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の県内 3 士会合同企画で 3 団体のアピールも含めて共同企画することになった。
- (9) 滋賀県士会創立 40 周年式典開催場所について：大津市内のホテルと折衝中である事の報告があった。

Ⅲ 審議事項

第 1 号議案 **提出**：宇於崎理事

議案主題：研修事業増加による事業経費増加について。講師前泊の際の応接費用について

議案内容：研修事業、遠方講師の前泊時の応接費用について

審議内容・結果：県外遠方から講師を招聘しており、前泊の場合接待が必要ではないかという指摘が外部の方からあった。研修部員の費用や労務負担もあるため義務化することは好ましくないが接待の必要性も理解できる。次年度より遠方講師の回数を年 1 回程度とし、前泊講師の飲食代として 5 千～7 千円を経費として計上し、応接する部員にも一人あたり飲食代千円程度の補助を行う事が承認された。

第 2 号議案 **提出**：酒井理事

議案主題：「しが福祉用具フェア 2014」（滋賀県立社会長寿福祉センター）の参加について

議案内容：2014 年秋開催 1 日間 10 時～15 時 30 分 総合相談窓口での対応を要請され

た。

審議内容・結果：交通費と弁当代で約1万円程度の経費計上が必要である。予算的には大丈夫なレベル。公益法人の使命として参加方向で公益事業部が企画検討していく事が承認された。

第3号議案 **提出**：柴田理事

議案主題：懲戒処分会員の処遇について 再発防止策について

議案内容：懲罰事由が生じた士会員への対応方法について。

審議内容・結果：協会へ報告して処分は協会へ委ねるのか。裁判中、処分は保留されている。協会の懲罰規定があるが、滋賀県士会には懲罰規定をもうけていない。流れとして懲罰事由があった場合、該当士会から日本理学療法協会へ報告し、懲罰委員会が調査、懲罰内容を代議委員会で決定する。啓発と再発予防として、新人研修会で士会長より報告する。現会員への啓発、再発予防策は継続検討課題とする。

第4号議案 **提出**：平岩副会長

議案主題：平成26年度（公社）滋賀県理学療法士会役員組織図について

議案内容：吉田環新理事（介護保険部）、教育部、査読委員会、研究活動助成事業審査委員会の部長変更について、地域包括ケア推進

委員会の新設について

審議内容・結果：原案通りで承認するが、保健福祉部が小児だけに対応している事の指摘があった。小児以外の対象者については、事業も含めて見直して行くことが承認された。

第5号議案 **提出**：平岩副会長

議案主題：組織体制について、事業計画の見直しについて

議案内容：事業見直し計画

審議内容・結果：来年度以降を見据えた士会事業内容の見直しについて説明があった。研修事業→専門別研究会への移行、地域ブロック化の推進、新人教育等、士会ニュース等多岐にわたっている。ある程度整理できたところで、各部の意見を聴取していき、計画的に進めて行く事が承認された。また、同時に課題として事務員雇用、事務所賃貸、組織改正についても継続して検討していく事が承認された。

Ⅳ その他確認事項

次年度定時総会は第一回研修会と同日開催する予定で準備する。

定例理事会は偶数月第2木曜日とするが、8月のみ7日に開催とする。奇数月には執行理事会（会長、副会長）が開催する。

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：大津市民病院 本白水

✓ 入会 異動 財務関係 公文書発送

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

info@shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

✓ 発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月25日までに申し出ください

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください（会員のみ、関連団体込など）。

各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井

ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付

shigaptnews@infoseek.jp 担当：公立甲賀病院 龍本

✓ 研修関係 研修部

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当：小児保健医療センター 清岡

✓ 介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院訪問リハビリテーション事業所 深江

電話/FAXは0748-62-3081

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当：野洲病院 辻村

TEL：077-587-1332 FAX：077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷

TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

事務局 だより

8 月分

○会員数 779 名 平成 26 年 6 月 25 日 (現在)

○賛助会員 5 社

新卒者の入会について

先生方の施設、あるいは近隣の施設に新卒者がおられましたら、日本理学療法士協会への入会をぜひおすすめください。

入会金、会費について

新卒者の入会

入会金 5,000 円 協会費 5,000 円 士会費 9,000 円 合計 19,000 円

2 年目以降の入会

入会金 5,000 円 協会費 11,000 円 士会費 9,000 円 合計 25,000 円

※入会時に所属施設を登録されておられない方は後日登録してください。

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら必ず、PT 協会のホームページ (マイページ) にてお手続きください。紙申請は平成 25 年 12 月で廃止されました。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・パスワード」再発行申請書を協会に送付して再発行していただく必要がありますのでご注意ください。申請書は協会ホームページの異動・休会・復会 等の手続きのページからダウンロードできます。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物をお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけしますのでご協力お願いいたします。

施設名の変更がありましたら、所属施設の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出来ない場合は平岩までお知らせください。

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属施設の方へ発送することになりました (PT 協会からの発送物を除く) 。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属施設をマイページで登録しておいてください。

会費未納の方へ

PT 協会主催の研修会、学会等が会費未納であると受けられないことがありますのでご了承ください。協会から督促が来た場合には速やかにお支払いください。尚、行き違いがある場合は下記問い合わせ先にお知らせください。

会員異動、会費関係問い合わせ先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ info@shiga-pt.or.jp

日本理学療法士協会ホームページ <http://www.japanpt.or.jp/>

編集後記



ワールドカップが残念な結果に終わりました。今大会は朝方の放送が多く、寝不足になった方も多かったのではないのでしょうか。これから夏本番。気温も暑くなってまいりました。夏バテにならないよう患者様だけでなく、私たちも水分補給に気を付けて日々頑張りましょう。

広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

SHIGA SCHOOL
of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制！
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院
滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311
FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@aino.ac.jp
<http://www.aino.ac.jp>